

日本赤十字社東京都支部 現勢

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

日本赤十字社スローガン

人間を救うのは、人間だ。

国際赤十字運動標語

Our world. Your move.

赤十字の基本原則

人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

1949年のジュネーブ四条約締結国

196か国

世界の赤十字・赤新月社等

191社

1 設立	1887年(明治20年) 10月28日	
2 会員 (令和8年3月31日現在)	個人	34,719人
	法人	6,367社
3 評議員 (定数 114人)	106人	
4 役員	支部長	小池 百合子
	副支部長	栗岡 祥一
	"	吉住 健一
	"	倉石 誠司
	監査委員	瀬戸川 睦人
	"	今井 家子
	顧問	長谷川 光延
	参与	山田 忠輝
	"	山田 道人
	"	後藤 明
	"	中川原 米俊

5 地区・分区	54地区・13分区
----------------	-----------

6 青少年赤十字 (令和7年度)	校種	校(園・団体)数	メンバー数
	幼稚園・保育園	71校	4,590人
	小学校	236校	101,729人
	中学校	207校	54,903人
	高等学校	110校	28,538人
	特別支援学校	9校	1,296人
	その他学校・地域	5校	3,628人
	計	638校	194,684人

7 赤十字ボランティア (令和7年度)	種別	団数	団員数
	地域赤十字奉仕団	38団	14,299人
	特別赤十字奉仕団	青年学生赤十字奉仕団 16団	828人
		特殊赤十字奉仕団 19団	789人
	東京都赤十字救護ボランティア	-	306人

8 救急法等の講習 (令和7年度)	講習区分	指導者登録者数	実施回数	受講者数
	救急法基礎講習	331人	109回	2,855人
	救急法※		185回	5,960人
	水上安全法※	60人	65回	4,877人
	幼児安全法※	101人	95回	2,733人
	健康生活支援講習※	61人	88回	2,581人
	計	553人	542回	19,006人

※短期講習会を含む

9 看護師等の養成 (令和7年度)	支部奨学生への助成 (看護大学生への授業料助成)	委託・奨学生	24人
	幹部看護師の養成	研修修了者	7人

10 国際活動 (令和7年度)	開発協力事業への拠出額	2,000,000円
	安否調査	なし
	国際救援・開発要員派遣	2か国 2人

11 国内災害救護 (令和7年度)	常備救護班	20班
	救護員	808人
	無線局	86局
	救護車両 (支部、3病院保有)	19台
	救援物資備蓄 (毛布、緊急セット等)	62,873個
	臨時救護	94回
	赤十字エイドステーション	5か所
	救護倉庫 (救護資機材を格納)	5か所

12 医療事業 (令和7年度)	病床数	586床
武蔵野赤十字病院	入院患者延数	205,079人
	外来患者延数	264,219人
	病床数	340床
大森赤十字病院	入院患者延数	96,798人
	外来患者延数	146,707人
	病床数	104床
東京かつしか赤十字母子医療センター	入院患者延数	31,186人
	外来患者延数	44,884人

13 血液事業 (令和7年度)	献血者数	400ml 364,785人
	200ml 20,251人	
	血小板成分 77,260人	
	血漿成分 128,399人	
	合計 590,695人	
	供給本数※	血小板製剤 1,324,095本
		血漿製剤 285,617本
		赤血球製剤 761,351本
		全血製剤 0本
		合計 2,371,063本
	施設数	事業所 2か所
		出張所 3か所
		献血ルーム 12か所

※供給本数は(単位:200mL換算)

14 社会福祉事業 (令和7年度)	定員数	40人
赤十字子供の家	一日在籍児※	(年度合計)445人
	退所	3人
	入所	6人
武蔵野赤十字保育園	定員数	169人
	在員数	145人

※各月1日付で在籍している延べ児童数

15 施設数・職員数	種別	施設数	職員数
	支部	1か所	51人
	医療施設	3か所	2,202人
	血液事業施設	1か所	474人
	社会福祉施設	2か所	87人

16 会計 (令和8年度当初予算)	一般会計	19,783,111千円
	医療施設特別会計	48,466,739千円
	社会福祉施設特別会計	1,176,468千円

※特に断りのない統計数字等は、令和8年3月31日現在